

## I 健康経営優良法人に取り組むきっかけについて

2019年の夏頃に健康経営の認定があることを保険代理店の方に教えて頂きました。要件を見ると、既に弊社で取組んでいた会社の制度や仕組みで認定を受けられる可能性が高いことを知り、2020年から申請しています。

2018年に働き方改革関連法が成立し、2019年4月から順次施行が始まりました。弊社では施行に先立ち従業員がワーク・ライフ・バランスに合わせた働き方ができるように、2018年からさまざまな取組を始めました。

企業価値を高めるために下記の項目を取り組みました。

- 1.ISO9001・14001の取得
- 2.働き方の環境整備のため、北海道あったかファミリー応援企業  
(※現 北海道働き方改革推進企業 認定)の登録
- 3.健康事業所宣言
- 4.SDGsの宣言
- 5.一般社団法人日本テレワーク委員会への加盟
- 6.会社のフリーアドレス化
- 7.書類の電子化
- 8.iPadを全社員に支給、コミュニケーションツールの導入

また、2019年には経営理念を新規に定義することで働くことの目的を社員全員で共有しました。

弊社の経営理念は以下です。

「社員の幸せと自己実現を第一に考え、仕事を通じて出会った全ての人の幸せ実現のために、一丸となり行動することで、世の中に貢献できる企業を創る」

会社の財産 = 人財です。

人財が育てば、その分お客様へ質の高い技術を提供でき、地域貢献に繋がると考えております。社員が安心して、ワクワクしながら働ける環境を会社が準備して、社員間で人間力を高め合っていき、物心両面の豊かな人生を手に入れてほしいと願っています。そしてその輪がどんどん広がって、周りの環境が良くなる未来を想像し、創造できるよう、人材育成に力を入れております。

## II 自社の主な取り組み

- ① 終身医療・介護保険制度の導入
- ② GLTD保険制度の導入
- ③ がん保険制度の導入
- ④ M3 Patient Support Program制度の導入
- ⑤ 福利厚生クラブ制度の導入
- ⑥ 社屋での完全禁煙の実施
- ⑦ 社員全員健康診断&歯周疾患病検診の受診
- ⑧ フリーアドレス導入
- ⑨ 女性用更衣室・男性用更衣室完備
- ⑩ 女性用トイレ・男性用トイレ完備
- ⑪ 働き方改革推進教育の実施
- ⑫ 健康経営教育の実施
- ⑬ kintoneアプリを用いて自宅で検温報告・管理
- ⑭ 健康経営ゲーム・健康チェックカード心技体の実施

健康経営ゲームとは健康の定義に沿って会社運営を疑似的に体験しながら、個人の健康状態が会社の業績に与える影響を実感できる体験型シミュレーションゲームで健康チェックカード心技体は自らの体を動かし、1グループ3～4名で競い合いながら、心身の健康状態を数値で「見える化」する体験型ツールです。代表の大鎌が健康経営ゲーム・健康チェックカード心技体の公認ファシリテーターの資格を取得し、社員全員に対して健康経営教育を行っています。

研修中は社員が自発的に動き回り、目標クリアにむけて協力する姿が見られ、社員間の積極的なコミュニケーションの場としても有効です。



⑧ 固定のデスクを廃止し、フリーアドレスを導入



⑨ 女性更衣室・男性更衣室を完備し、より働きやすい環境へ。



⑬ 自宅で検温、アプリに入力することで、出勤前に体調の変化に気づくことができ、コロナ感染拡大の予防につながる。

